

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 5 区分
 【発行日】平成 17 年 10 月 6 日 (2005.10.6)

【公開番号】特開 2004-161239 (P2004-161239A)
 【公開日】平成 16 年 6 月 10 日 (2004.6.10)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-022
 【出願番号】特願 2003-127788 (P2003-127788)
 【国際特許分類第 7 版】

B 6 0 G 7/00

B 6 0 G 9/04

【F I】

B 6 0 G 7/00

B 6 0 G 9/04

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 5 月 23 日 (2005.5.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

サスペンション組立体であって、

第 1 組の対向する側部および第 2 組の対向する側部と、前記第 1 組の対向する側部を前記第 2 組の対向する側部に連結する平坦部と、を有する八角形断面形状を有する第 1 のサスペンション部材と、

前記平坦部と係合する第 1 の受座および第 2 の受座と、

前記第 1 の受座および第 2 の受座に締付け力を与え、それにより前記第 1 の受座および第 2 の受座で前記第 1 組の対向する側部と第 2 組の対向する側部に圧縮力を加えるファスナー組立体と、

を含むサスペンション組立体。

【請求項 2】

前記第 1 組の対向する側部と第 2 組の対向する側部が 4 つの長い側部を有し、前記平坦部が前記 4 つの長い側部よりも短い 4 つの短い側部を有する請求項 1 に記載の組立体。

【請求項 3】

前記 4 つの短い側部が前記 4 つの長い側部に対して概ね 45 度の角度である請求項 2 に記載の組立体。

【請求項 4】

前記第 1 サスペンション部材がアクスルである請求項 1 に記載の組立体。

【請求項 5】

前記第 1 の受座および第 2 の受座がそれぞれ前記第 1 組の対向する側部と第 2 組の対向する側部に隣接して配置され、前記第 1 の受座および第 2 の受座の各々が概ね平坦で中間面により連結された内向きの面を有し、前記内向きの面が前記平坦部と係合し、前記中間面が前記第 1 組の対向する側部と第 2 組の対向する側部から間隔を有する請求項 1 に記載の組立体。

【請求項 6】

前記ファスナー組立体が前記第 1 の受座および第 2 の受座を前記第 1 サスペンション部材の周囲に固定し、第 2 のサスペンション部材を前記第 1 のサスペンション部材に固定す

る請求項 1 に記載の組立体。